

## ◆宗議会(臨時会)報告◆

この度の里雄康意宗務総長の辞任により、新たな宗務総長を指名する臨時宗議会(12/15~16)が開催されました。

里雄宗務総長は「御遠忌をホップ、御修復・宗務改革をステップ、次なる歩みをジャンプとして新体制に…」と辞任の弁を述べられました。しかし、本廟維持財団裁判の最高裁敗訴により、宗門の莫大な浄財(本山問題を長年取材されてきた記者は少なく見積もっても1,500億円から1,600億円を下らないだろうと試算)の損失に対する第一義的責任を負うべき宗務総長が、その事に全く触れておられないことに大きな違和感を禁じ得ませんでした。

更には、その裁判の担当参務が新しい宗務総長に選出されることになりました。我々議会にも大きな責任があることは免れ得ませんが、明確な責任を誰一人として取ることもなく、何事もなかったかの如く、新総長が選出されていったことを悲憤をもって皆様にお伝えしなければなりません。

宗務総長指名選挙の結果は下記の通りです。

◆衆議会(63) 但馬弘議員48票／旦保立子議員15票

◆参議会(61) 但馬弘議員46票／旦保立子議員15票

ところで、宗議会の現況は、当局案が修正されることもなく可決され、恰も当局の承認機関としてしか機能していません。本来あるべき公議公論を尽くす場として回復すべく、皆様のご協力とご理解を切にお願い致します。

真宗大谷派 宗議会 同朋社会をめざす会